

令和2年度第2回 笛吹市環境審議会 会議録

日時：令和2年11月27日（金）午後1時30分～2時00分

場所：笛吹市役所本館302, 303会議室

出席者：（環境審議会）島崎洋一会長・雨宮正寛副会長・高野隆範委員・
谷内大輔委員（代理）・土屋正和委員・飯島清孝委員・芝垣玲子委員・
齊藤文栄委員・宮城栄僖委員・福澤昭文委員・若杉成剛委員・
荻原恵美子委員

※笛吹市環境基本条例の規定により会議は成立（14名中12名が出席）

事務局：雨宮昭夫市民環境部長

環境推進課：井上博之課長、雨宮守、林泰義、飯島真郁、坂本大空担当
（山梨総合研究所）伊藤賢造

次第

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事

（1） 目指すべき環境像の再検討について

（2） 第2次笛吹市環境基本計画（素案）について

4 その他

5 閉会

3 議事の内容

(1) 目指すべき環境像の再検討について

議長：環境像を見直し、アップデートして欲しいという要望がありました。

これについては何がご意見ありますでしょうか。再検討・アップデートする意向で構わないでしょうか。再検討する場合、案が4つ出ています。

①水・花・緑 彩り豊かな桃源郷 みんなで未来につなぐまち、②、③、④とありますが、この中から一つに絞ることになりますが、何か皆さん、これがいいんじゃないかなどご意見があれば受けたいのですが、いかがでしょうか。

①から④は事務局の中で優先順位みたいものはあるのですか。4つ平等なのか。

事務局：並べている順は環境推進課内でも検討して、一番投票が多かったものの順に並べてはありますが、環境審議会の委員の皆様からも専門的見地から見ていただいて、こちらの方がいいのではないかという中で決めていただければと思っています。

議長：原案としては①が一応とiiつつ、フラットなところで見ても構わないということです。いかがでしょうか。もし特になければ、①でいくのが無難かと思いますが。よろしいですか。

委員：よいです。

議長：では①「水・花・緑 彩り豊かな桃源郷 みんなで未来につなぐまち」、これを環境像、今回の基本計画のキャッチフレーズということで市に薦めたいと思います。よろしいでしょうか。では(1)はこれで問題ないですか。

委員：異議なし。

(2) 第2次笛吹市環境基本計画（素案）について

【質問意見等】

斎藤委員：52ページの〈基本施策1-2：生物多様性〉というところで、確かに多様な生物と共存できる環境というのはやはり環境の意味でもそう

いう生物がいるということは環境の良さというのを表す指針にもなると思います。「目標とする指標」という指標のところに「野生動植物に関する広報回数」というのが、中間目標1回、最終目標1回とあるのですが、これはここから先十年の中で1回やるという認識でよろしいでしょうか。

事務局：こちらは5年と10年にそれぞれ取り組みを見直す機会を作る予定で、その際の状況を判断する指標ということになるのですが、ここでの数値のとらえ方は、年1回やっているかということです。累計ではないので、毎年1回ずつやっていくという方針で農林振興課は考えているというような状況です。

斎藤委員：この生物多様性については、あまり市民の方々も知らないし、私も今回見せていただいて、こんなふうなことがあるのだということがわかったのですが、やはりそういうような意味でも広報活動は大事なのかなというふうには思いますが、この中間目標と最終目標の1というのがわからなかったので質問しました。

議長：はい、ありがとうございます。10年で10回、毎年1回はこれに関して広報していくという理解でよろしいでしょうか。

事務局：はい。

議長：その他いかがでしょうか。

斎藤委員：もう一ついいでしょうか。

59ページ。③水の適正利用というところの（雨水利用の促進）というところがありまして、「公共施設における雨水利用の検討」というのがあるのですが、その状況はどんなふうになっているのでしょうか。それから今後見通しとして、雨水利用に対する施策というか、具体的なものがあるようだったら教えてください。

事務局：今現在は、雨水利用はしていないような状況になります。一時期、御坂支所にあります外のトイレが雨水利用していたのですが、壊れてしまい工事をしている間に雨水を使わないような方向になってしまったというところですか。これから環境を考えながら、いろいろと施設を最新にし

ていったり直していったりする中で、雨水利用も検討の中に入れていくという話になります。今現在は、活用はしていないという現状があります。

斎藤委員：よく公共施設の中でも雨水を使ってそれをトイレを流すときに使ったりとかいう事例もありますので、またご検討ください。

議長：その他いかがでしょうか。よろしいでしょうか。大事な点は47、48ページの施策の体系のところ、あとはそれを細かなところを、笛吹市の片内でいろいろ調整して、目標値を定めているという設定になっています。

今回は第1次と違って重点施策というのを2つ作って、環境パートナーのことで歴史ある桃源郷に関することを設け、アップデートした位置づけになります。よろしいでしょうか。

特になければ、これで議事は終了です。

4 その他

- ・今後のスケジュールについて

5 閉会

【配布資料】

- ・資料1 目指すべき環境像の再検討について
- ・資料2 第2次笛吹市環境基本計画（素案）
- ・参考資料1 環境基本条例における指針と環境基本計画の整合
- ・参考資料2 第2次環境基本計画における施策内容の見直し一覧